



# 学校だより



横浜市立浦島丘中学校

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/urashimaoka/> ☎045-421-6281

## 新たな道へ

副校長 合澤 依希子

学校に咲く梅の香りが爽やかに漂う季節になりました。三年生のフロアには、「卒業まであと〇日」と書かれた手作りの大きな日めくりカレンダーがあり、日に日に数字が減っていくことに、少しさみしさを感じつつも、大みそかのカウントダウンのように、皆さんの新たな門出をお祝いするような思いで過ごしています。

三年生の皆さんとは、今年一年間でしたが、色々な場面で最高学年としての責任ある立派な姿を見ることができました。体育祭や合唱コンクールなど学校行事で見せてくれた頼もしい姿はもちろんですが、日頃から素晴らしいと実感していたこと、それは「あいさつ」です。「おはようございます（こんにちは）」「ありがとうございます」「失礼します（職員室入室時）」など、相手の目をきちんと見て、自然に、そして相手にとっても気持ちの良いあいさつができる、皆さんのその誠実で優しい姿勢は、誰にでもできることではありません。

さて皆さんの卒業にあたり、「不可能を可能にする」という言葉を紹介します。最近ではメジャーリーガー大谷翔平選手の著書でも知られていますが、私がこの言葉に出会ったのは高校時代の恩師でした。自分の中で不可能（限界）を作っていたこと、強い気持ちがまだまだ足りなかった私に、あきらめずに挑戦し続けることの大切さを教えてくださいました。この「不可能を可能にする思考」とは、決して特別な思考ではなく、一つひとつ小さな改善を積み重ね、着実に自身の成長につなげていくことが、やがて大きな力になることを意味していると、私は思います。

皆さんはもうすぐ中学校を卒業し、それぞれの道を、自分の意志によって決定し、新しい世界へと進みます。ぜひ、目標をもって、毎日一歩ずつ、小さな努力を積み重ねることができるとよいと思います。また先行き不透明な努力ではなく、目標に対して正しい努力を続けていくことも大切です。将来どんな道に進んでも、そうした豊かな経験が自らを成長させ、目標達成の鍵となると信じています。

これからの未来が、皆様にとって幸多き人生であることを願っています。

個別支援学級神奈川県・鶴見区合同学芸会 1月26日(金) 西公会堂



「DDタイトル」というタイトルで、数々の複雑な技を繰り広げた縄跳びダブルタッチと、個性あふれる楽しいダンスと歌唱を組み合わせた3曲を披露してきました。発表後の生徒たちの笑顔がとても印象的でした。どの学校も、工夫された発表で、とても良い学芸会となりました。



全校集会 2月13日 キャリア教育（職業講話・職場体験）の感想

1年副学級委員長

1年生は、1月23日に警察、放送、動物園、音楽関係、カメラマンなどの13講座の中から1人2講座を選び、職業講話を行いました。僕は、最初に建築士の方のお話を聞き、建物を使う人の命を最優先に考える熱い気持ちを感じました。IT関係の方のお話では、仕事へのやりがいを感じました。これらの話を今後の生活に生かしたいです。

2年学級委員

2年生は、1/23、24の二日間、職場体験学習に行ってきました。62か所の事業所にお世話になり、学習させていただきました。働くことの大変さを感じる場面があったことと共に、楽しさや喜びを感じ、良い経験ができました。また、学校外の人と話するときの態度など礼儀の部分も学ぶことができました。2年生は、もうすぐ最上級生になります。意識を高く持ち、生活できるように頑張っていきたいと思います。

第3回学校運営協議会 2月22日(木)

学校の様子、令和5年度の生徒・保護者・教職員のアンケートに基づいた中期学校経営方針の振り返り、令和6年度の学校行事についてを検討しました。

今年度の学校評価は、すべての項目において概ね満足できるという評価をいただきました。来年度の課題は、地域との関連性をさらに高めるために、多くの参加者を募るための工夫が必要であると上がりました。

浦中生の活躍

○横浜市総合文化祭

- ・美術作品展 3年生 12名表彰  
大石 桃子・柳田 陽乃・小松 芽生  
マーシーポー・山下 正仁・更谷 茅幸  
柳田 美月・田中 里沙・木村 そら  
石田 紗椰・根岸 弥奈・増沢 育也
- ・書写展 4名表彰  
3年生 木村 粋・金高 優  
2年生 高島 彩月・長谷川 日和